



つぼみ



医療法人洗心会

荒尾こころの郷病院

令和3年1月発行



謹んで初春のご挨拶を申し上げます

まずはこうして無事に新年を皆様と迎えることが出来、心から感謝とお礼を申し上げたいと思います。

昨年年初旬より、全世界的に新型コロナウイルス感染症が広がり、日本でもこれまで普通に行っていた生活習慣に制約がかかるなど、生活が一変してしまいました。ただ、時間が経過していく中で感染予防策として基本的な3密の回避、マスクの着用や手洗い、うがい、手指消毒等が効果的であることや、ウイルスの特徴、伝播方法など新型コロナウイルスについて分かってきたことも多くあります。不確実な情報は不安をおおるだけでなく、正しい情報と知識をもとに、みんなが『相手を思いやるこころ』を持って、『相手を気遣う行動』を行い、前向きにみんなでの困難を乗り越えていければいいなあと思います。

当院もこういう困難な時だからこそ、基本である当院の3つの理念である「思いやり医療」「トータルケア」「チーム医療」に今一度立ち返り、職員一同、皆様からの更なる信頼を得ることが出来るよう地域の皆様のニーズにお応えするため、すべての人のこころの健康の維持・増進に働きかけられる病院を目指して参りたいと思います。

年末から新型コロナウイルスのワクチンの接種開始が世界各地で開始され、今年中には日本でもワクチンの接種が開始されることが見込まれるなど明るい話題も出てきています。新型コロナウイルス感染症の終息を願い、新しい年が笑顔のあふれる明るい1年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

荒尾こころの郷病院

基本理念

1. 思いやり医療

常に思いやりの心を忘れず、患者様中心の医療を行います。

2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

3. チーム医療

医療・保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。



日本の家庭で親しまれているカード遊びとしてかるたがあります。かるたのうち、古くから行われているものに、小倉百人一首があります。これは、13世紀に新古今和歌集の選者である藤原定家が、7世紀以来の代表的な和歌百首を集めたものです。その後、歌ガルトアとなって普及し、今日のかるた遊びとして広く親しまれています。和歌の記憶を通じて、文化の伝承を行った古人の知恵ですね。



西1 クリスマス会



12月23日(水)西1病棟でクリスマス会を開催致しました。ジュースのシャンパンでみんな一緒に「メリークリスマス!!」と乾杯をしました。その後は、毎年恒例のスタッフによるギター演奏、吉幾三さんの「雪国」を披露しました。患者様にも口ずさんでいただき嬉しかったです(≧▽≦)そして、その後はみなさまお待ちかねのカラオケ大会！私たちスタッフも、そして患者様にもかわいいクリスマスの衣装をして頂き、いろいろな歌を披露して下さいました。みなさまとても上手です！もちろんクリスマスケーキもみんなと一緒に食べましたよ(^_^)患者様に笑顔になっていただき、私たちスタッフも楽しい一日でした。



デイケア運動会



11月27日(金)に第1回目となるデイケア運動会を開催しました。くじ引きにて赤白2チームに分かれ、各競技での点数を競い合いました。

午前の部は、中庭で球技大会を行いました。全員が1球ずつ投げる“オールフォーワンペタンク”や“ペタンク代表戦”“大遠投大会”など、応援に力が入る競技が続きました。午前の部では、赤60点対白100点と白組がリードしていました。

お弁当を食べた後の午後の部では、室内でゲーム大会を行いました。○×クイズの“サバイバルゲーム”や、1対1で行う“新聞ソロ綱引き”、密にならないようにとカゴが移動する“ソーシャルディスタンス玉入れ”など、一進一退の攻防が続きました。最終競技の“コロナ対策リレー”では白組が勝利したのですが、玉入れで赤組が3連勝したこともあり、結果はなんと同点引き分けでした。結果も含めて皆さんの笑顔があふれる1日になったようでした。



精神訪問看護 ご紹介



精神科訪問看護は、地域で生活されている患者様・ご家族の了解を得て、医師の指示の下、看護師・准看護師・作業療法士または精神保健福祉士の2名体制で訪問しています。訪問看護とは、障がいや病気を持った方が住み慣れた地域や家庭でその人らしい療養生活を送れるよう支援するサービスです。目的は、自立を促し、その人らしい生活を支援することです。現在新型コロナが流行している中、いつも訪問を快く受け入れて下さる、患者様・ご家族に感謝の気持ちで一杯です！少しでも皆様方から、訪問に来てもらってよかったと思っただけのように、支援させていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

★訪問についてご質問・ご相談がありましたら遠慮なくお声かけください★

広報委員のつぶやき

正月の子供の楽しみと言ったら、もちろん「お年玉」ですね。私も子供の頃、「お年玉バッグ」を母にもたせられていました(笑)

昔、お年玉は餅だったそうです。お正月は、神様をお迎えして、お供え物をして歓迎します。そして、ありがたい神様のお供え物を、みんなで分けて頂くのが、本来のお年玉でした。それがいつしか今のようにお金に変わったそうです。現代に生まれてきて良かったですね。



～患者さまの権利と責任～

患者さまの権利

- 1：良質な医療を受ける権利
- 2：選択の自由の権利
- 3：自己決定の権利
- 4：説明を受ける権利
- 5：情報の開示を求める権利
- 6：プライバシーの保護と秘密を保持される権利
- 7：尊厳を得る権利

患者さまの責任

- 1：治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。
- 2：患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。
- 3：他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。



荒尾こころの郷病院
TEL：0968-62-0657

HP：<http://senshinkai.or.jp/kokoro>

(広報委員会発行) 掲載期間：～R3.3.31

次回は3月号